

平成31年度予算 主要事業の概要



H I D A C I T Y
飛 驒 市

予算の概要

【 編成方針 】

「元気で、あんな、誇りの持てるふるさと飛騨市」の実現に向けて

都竹市政の4年目となる平成31年度予算は、これまで進めてきた「元気で、あんな、誇りの持てるふるさと飛騨市づくり」の政策をもう一度見直し、未着手の分野に新たに対策を講じるというこれまでの考え方を基本としながらも、今年度から新たにスタートした市政ゼミナール等をはじめとした様々な場で寄せられた市民の皆様からのご意見や、議会でのご提案等を全てチェックし最大限取り入れ、編成を行いました。

その検討にあたっては、市政運営の基本姿勢である「融和と対話」「挑戦と前進」「交流と連携」を念頭に置きつつ、「**身近な暮らしの充実**」に今一度目を向け、市民の皆様が本当に何に困り、そして何を望んでいるのかを、もう一度深く追求するということを協議の中心に据え、延べ70時間を超える市長と各部局との政策協議で、何度も練り直しを行いながら、全庁挙げて取り組んできました。

こうして作り上げた平成31年度予算は、生活の中での希望や困りごとなどを丁寧に拾い出す中から得た端緒をもとに、生活や教育の質の向上、生まれる前から亡くなられた後までの生活の不安の解消など、まさに「身近な暮らしの充実」を市民の皆様実感していただけるよう施策の大幅な展開を図りました。

一方で、これまでの取り組みも更に強化・拡充し、産業分野では付加価値を高めた製品のブランディング強化、人材確保では外国人活用の更なる推進、医療・介護・福祉分野では総合的な人材確保対策、重症児等のケアや障がい者就労支援、療育を含めた生活支援の強化を図ってまいります。

平成31年度も、全ての市民の皆様が安心な暮らしの中で、明るく前向きな「気」を持って未来に前進できる飛騨市を目指し、気持ちを込めた政策を全面的に展開してまいります。

【 重点政策 】

－ 身近な暮らしの充実を図る －

- 生活の質を高めるための「**スポーツの振興**」
- 母親の不安を取り除く「**産前産後ママサポプロジェクト**」
- 最期まで安心して暮らせる「**終活を含めた遺族を支える支援**」
- 市民や企業と一緒に取り組む「**ごみの減量化**」
- 課題解決能力を育む保小中高特連携教育「**飛騨市学園構想**」

目次

【 政策の柱 】

元気な飛騨市をつくる

- ◎ **みんなが楽しめるまちをつくる** 3
 - スポーツを楽しめるまちづくり
 - 行ってみたくなる観光地づくり
- ◎ **元気な産業が集まるまちをつくる** 5
 - 魅力あふれる企業・商品づくり
 - 活気あふれる農林畜産業づくり

あんきな飛騨市をつくる

- ◎ **全ての人がいつまでも安心して暮らせるまちをつくる** 7
 - 安心して人生の終末を迎えられるまちづくり
 - 子育てしやすいまちづくり
 - 障がいのある方が暮らしやすいまちづくり
 - 弱い立場の方が暮らしやすいまちづくり
 - 住み慣れた地域で健康に暮らせるまちづくり
- ◎ **安心・安全を実感できるまちをつくる** 10
 - 環境にやさしいまちづくり
 - 災害や犯罪が少ないまちづくり
 - 快適に暮らせるまちづくり

誇りの持てる飛騨市をつくる

- ◎ **飛騨市の未来をつくる** 13
 - 特色ある学びができるまちづくり
 - 故郷を自慢できるまちづくり
- ◎ **協働と交流が根付いたまちをつくる** 15
 - 一緒に楽しめるまちづくり

【参考】地域別事業一覧（再掲） 16

【 資料説明 】

		事業の主な概要	予算額
新規	新年度から新たにスタートする事業	新規 桜ヶ丘体育館健康増進トレーニング室の整備	
改革	今年度までの事業内容を改め改善させた事業	桜ヶ丘体育館の会議室を有酸素系トレーニング室として改修し、あわせて、ランニングマシンやエアロバイクといった有酸素系器具を配置します。	18,200 千円
拡充	今年度までの事業内容を拡張・充実させた事業		生涯学習課 (概要書1P)
継続	今年度までの事業内容を引き続き継続させる事業		概要書の掲載ページ

《元号の表記について》 「平成」は平成31年4月30日までとなりますが、新しい元号がまだ決定していないため、本冊子においては同年5月1日以降についても「平成」により表記します。

平成31年度予算 主要事業の概要

元気 元気な飛騨市をつくる

みんなが楽しめるまちをつくる

スポーツを楽しめるまちづくり

市内では各地域で盛んにスポーツが行われ、市民の健康づくり、生きがいづくりのためにも更なるスポーツの振興を図る必要がある一方で、施設のニーズ多様化や老朽化などが課題となっています。このため、スポーツ施設整備計画に基づいた施設整備と、市民を含めた推進体制の強化を図ります。

スポーツをしやすい環境の整備

拡充 桜ヶ丘体育館健康増進トレーニング室の整備	
桜ヶ丘体育館の会議室を有酸素系トレーニング室として改修し、あわせて、ランニングマシンやエアロバイクといった有酸素系器具を増設します。	18,200 千円 生涯学習課 (概要書1P)

新規 古川トレーニングセンターの整備	
古川トレーニングセンターの全体的な改修に向け、まずは、更衣室、トイレ改修のための設計と、あわせて柔道場の畳の入れ替えを行います。	5,561 千円 生涯学習課 (概要書2P)

新規 飛騨市屋内運動場整備検討委員会の発足	
全天候でスポーツが楽しめる新たな運動場の整備に向け、検討委員会を設置し、建設場所や施設の内容等について検討を行い、次年度以降の整備につなげます。	341 千円 生涯学習課 (概要書2P)

スポーツの普及推進と体制強化

新規 「ひだノルディックウォークフェスタ2019（仮称）」の開催	
ノルディックウォーキングの普及のため、ひだノルディックウォークフェスタを開催し、市民と全国から募る愛好家との交流を深め、情報交換の場を創出します。	300 千円 生涯学習課 (概要書3P)

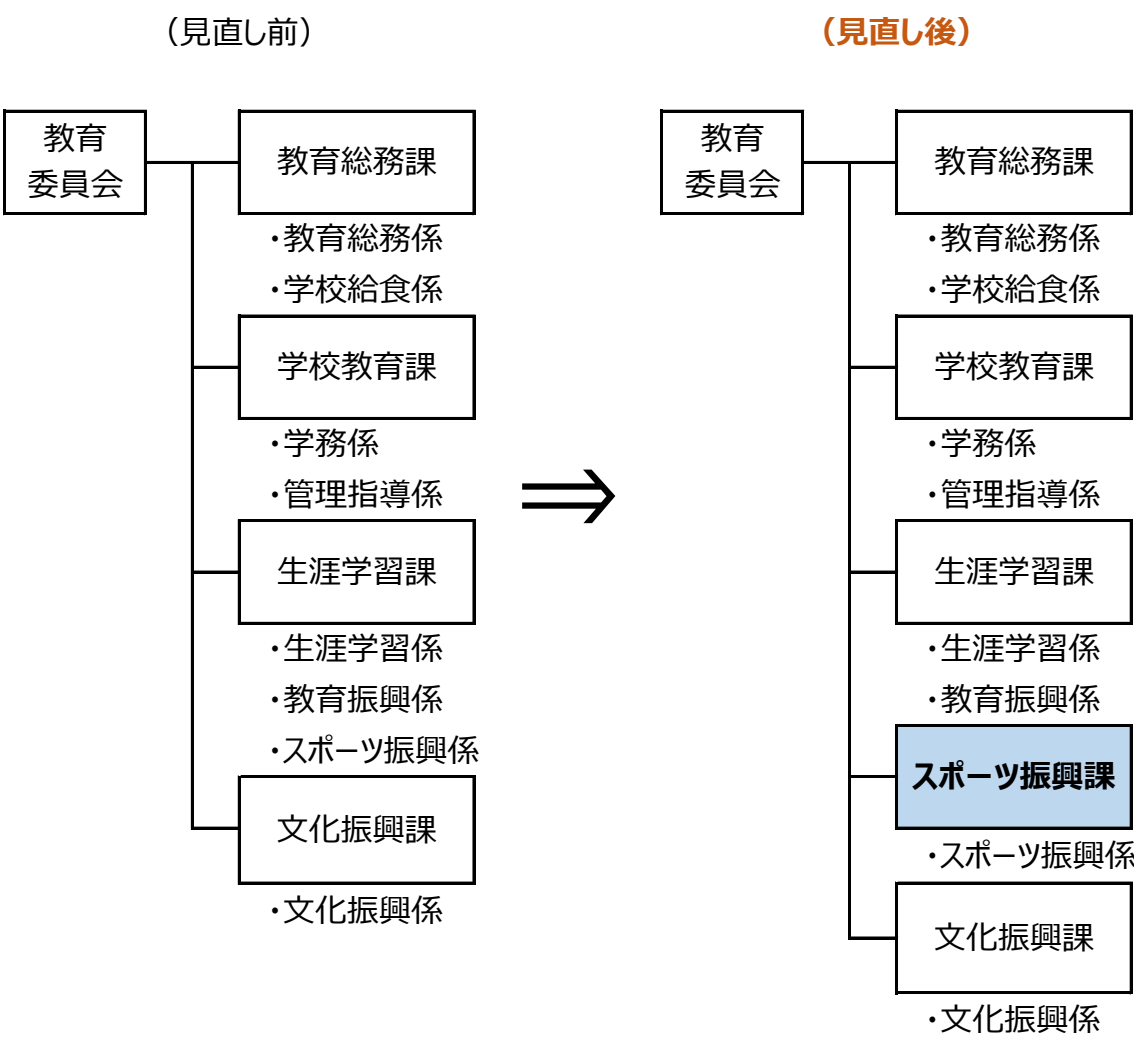
新規 ねんりんピック岐阜2020リハーサル大会の開催	
2020年に岐阜県で開催される、「ねんりんピック岐阜2020」を想定したリハーサル大会「飛騨市シニアサッカーカップ（仮称）」を開催します。	1,000 千円 生涯学習課 (概要書4P)

新規 飛騨市体育協会の体制強化	
体育教員経験者等体育に知見のある人物を専属の事務職員として雇用し、既定の町民スポーツ大会の運営はもとより、競技スポーツの更なる振興を図ります。	1,287 千円 生涯学習課 —

拡充 クアオルト健康ウォーキングのガイド体制強化と自治体間連携	
ガイドを中心とした団体を設立し、定期イベントを拡充するとともに、神岡町流葉地内に新コースを整備します。また、他のクアオルト推進自治体との連携強化を図ります。	5,350 千円 林業振興課 (概要書5P)

（組織の見直し）

組織 教育委員会事務局内に「スポーツ振興課」を新設	
各種ウォーキングやスポーツ大会の支援、市民が気軽に運動できる環境の整備を推進するため、教育委員会事務局内に新たにスポーツ振興課を設置します。	教育委員会



行ってみたくなる観光地づくり

これまで旅の目的であった買い物や飲食などの「モノ消費」は、近年では現地でしか体験できない「コト消費」にシフトしつつあり、体験することで旅の印象が全く変わると言われています。このことから、体験型プログラムやおもてなしの更なる強化を図り、交流人口の拡大と消費額の増加につなげます。

体験・体感ができる観光地づくり

新規 薬草の展示・体験施設の開設

薬草活用を更に推進するため、古川町市街地の空き家を活用して、薬草の展示やティーセレモニーなどの体験、商品の販売等を行う施設を開設します。	2,713 千円 総合政策課 (概要書6P)
--	------------------------------

新規 通年体験できる観光メニューの造成

農家等と連携した通年型オーナー制度や薬草を使った体験などの商品販売を行うとともに、メディア等を有効活用し、観光客や健康に感心のある層に訴求していきます。	5,800 千円 観光課 (概要書7P)
--	----------------------------

新規 インスタフォトコンテストの開催

インターンシップで受入れた大学生からの提案により、「インスタ映え」する地域資源やグルメ等を発掘するため、インスタグラムを活用したフォトコンテストを開催します。	950 千円 観光課 (概要書8P)
---	--------------------------

拡充 池ヶ原湿原の魅力向上

木道を整備したことによる新たな周遊コースや見どころポイント等を記載したマップを作成し、池ヶ原湿原の魅力向上による観光客の増加を図ります。	340 千円 宮川振興事務所 (概要書9P)
--	------------------------------

快適に過ごせる観光地づくり

新規 ムスリムやベジタリアンなどフードダイバーシティの推進

ムスリムベジタリアン等に対応できるメニュー表示化と、対応飲食店を中心とするマップを作成するとともに、受入れ時の注意事項などを学ぶ研修会を開催します。	2,150 千円 観光課 (概要書10P)
--	-----------------------------

拡充 飛騨市観光Wi-Fiエリアの拡張

古川町市街地におけるアクセスポイントの更なる拡充と、神岡町既設ポイントについて認証連携を構築し、観光客の利便性向上を図ります。	2,151 千円 管財課 (概要書12P)
---	-----------------------------

「ひだ宇宙科学館カミオカラボ」のオープン

平成28年度から整備を進めてきました「ひだ宇宙科学館カミオカラボ」が、平成31年3月27日にいよいよオープンいたします。

この施設は、高さ7mの円柱状の大型スクリーンや様々な体験スペースを有し、飛騨市内で行われている宇宙物理学研究を広く紹介するものとして、道の駅宙ドーム神岡内の一部を改修し整備しました。なお、その整備にあたっては、関係企業様をはじめとする多くの企業様から企業版ふるさと納税をいただきました。

【オープニングイベント】

日程：平成31年3月27日（水）	10時～	セレモニー
	13時～	一般公開
	19時～	基調講演



おもてなしの強化

新規 古川・神岡まち歩き案内人組織の体制強化

まち歩きガイド組織2団体に対するガイド依頼の受付等を行う専門職員1名を飛騨市観光協会に配置し、旅行会社との調整やガイドの受付業務を行います。	2,200 千円 観光課 (概要書14P)
--	-----------------------------

新規 地域通訳案内士を活用した案内及びアンケート調査の実施

地域通訳案内士（英語・中国語）をまちなか観光案内所に一定期間配置し、市街地案内やアンケートを実施し、外国人観光客の満足度や動向把握を行います。	640 千円 観光課 (概要書15P)
---	---------------------------

拡充 大学観光学部との連携強化

学生目線による観光地づくりの意見を取り入れるため、インターンシップ受入れの大学を拡充するほか、大学と連携し祭屋台位置情報のリアルタイム発信を実施します。	1,472 千円 観光課 (概要書17P)
--	-----------------------------

新規 IOTを活用した車両ナンバー認証による実態調査

市役所駐車場において、名古屋大学大学院及びNECとの連携による車両ナンバー認証を本格導入し、より多くのデータ取得と分析を行い、マーケティングに活かします。	3,988 千円 観光課 (概要書15P)
---	-----------------------------

県内初

新規 市内ロケ誘致のための補助制度の創設

市内での映画やドラマなどのロケを誘致するため、ロケにかかる費用の一部を支援するほか、市内で開催する映画上映会等の開催についてもあわせて支援を行います。	600 千円 地域振興課 (概要書16P)
---	-----------------------------

拡充 大学等の音楽合宿誘致のための交通費支援の拡充

これまでのスポーツ合宿等の支援に加え、音楽合宿の楽器の運搬にかかる交通費等を支援し、飛騨市文化交流センター等を活用した音楽合宿の誘致を促進します。	(10,000 千円) 観光課 (概要書18P)
---	--------------------------------

（予算額は「合宿・大会等の誘致推進事業」の総額です）

元気な産業が集まるまちをつくる

魅力あふれる企業・商品づくり

域外からの外貨獲得のためには、地元企業・商店の経営力の向上が不可欠です。このことから、事業者に寄り添った支援体制の構築をおこなうとともに、商品の高付加価値化による域外での販路拡大を目指します。また、依然続いている人材不足に対し、外国人材の更なる活用推進を図ります。

働きたくなる企業づくり

県内初	
新規 外国人技能実習生等の就職奨励金の創設	
外国人技能実習生等、外国人同士の広域なネットワークの中で市のイメージを上げ、就業地として選んでもらえるよう奨励金を交付します。	400 千円 商工課 (概要書19P)
新規 外国人技能実習生等の生活文化相談員の派遣	
外国人技能実習生等が、日本のルールや風習などを母国語で相談できる支援体制を構築するため、母国出身の生活文化相談員を派遣し、不安軽減を図ります。	176 千円 商工課 (概要書19P)
新規 外国人・長期離職者のトライアル雇用の支援	
公共職業安定所が実施するトライアル雇用制度に市が追加支援することで、企業の試用を推進し、長期離職者及び外国人の就業を支援します。	720 千円 商工課 (概要書20P)
拡充 職種にあわせた情報発信力強化セミナーの開催	
これまでの企業や商店の情報発信力を強化するセミナーを継続するとともに、飛騨市内で人手の充足率が一番低い建設業に特化したセミナーを新たに実施します。	(1,743 千円) 商工課 (概要書21P) (予算額は「企業の人材確保力の強化事業」の総額です)
拡充 親世代を対象とした地元就職セミナーの開催	
子供の進路に対し、保護者の意見が大きな部分を占めていることから、保護者を対象とした地元企業の理解を深めるセミナーや相談会を開催します。	(1,743 千円) 商工課 (概要書21P) (予算額は「企業の人材確保力の強化事業」の総額です)
拡充 高齢者・障がい者の社会進出促進支援	
女性社会進出促進支援の対象者に高齢者及び障がいのある方を追加し、事業者が行う設備改修や研修等、職場環境の整備にかかる費用の一部を支援します。	1,000 千円 商工課 (概要書22P)
拡充 インターンシップ受入支援の拡大	
これまでのインターンシップ受入支援制度を更に活用しやすくするため、交通費等の対象経費を拡大し、市内事業者と学生をつなぐ機会の促進を支援します。	600 千円 商工課 (概要書23P)

持続経営できる企業づくり

新規 寄り添い型企业支援「飛騨市ビジネスサポートセンター」の開設	
現在実施している「岐阜県よろず支援拠点」とあわせ、事業者に寄り添った支援体制を構築し、市内の全ての事業者が気軽に相談できる環境を整備します。	4,925 千円 商工課 (概要書24P)
新規 創業支援資金の利子補給	
新規創業される方が、金融機関より借り入れた事業資金の支払利子に対し、その一部を補給することで、新規創業の促進と経営の安定を図ります。	(23,000 千円) 商工課 (概要書26P) (予算額は「融資制度利子補給金」の総額です)
新規 小規模商店の災害時事業継続の支援	
今年度に発生した長期停電を踏まえ、市内の小規模商店を対象として、「停電」や「孤立」といった毎回違うテーマで災害時の事業継続を考えるセミナーを開催します。	150 千円 商工課 (概要書25P)
新規 創業支援資金の利子補給	
新規創業される方が、金融機関より借り入れた事業資金の支払利子に対し、その一部を補給することで、新規創業の促進と経営の安定を図ります。	(23,000 千円) 商工課 (概要書26P) (予算額は「融資制度利子補給金」の総額です)
新規 商店における電子決済端末の導入支援	
クレジットカード決済や電子マネー決済などのキャッシュレス化をおこなうための機材導入にかかる費用の一部を支援し、あわせて導入にかかるセミナーを開催します。	(20,000 千円) 商工課 (概要書27P) (予算額は「商工業活性化包括支援事業」の総額です)
拡充 併用住宅の空き店舗賃借料支援の拡大	
起業化促進及び中心市街地店舗拡大補助制度における店舗併用住宅の場合の賃借料補助率を1/5から1/3に引き上げ、更なる空き店舗の流動化を図ります。	(20,000 千円) 商工課 (概要書27P) (予算額は「商工業活性化包括支援事業」の総額です)

買いたくなる商品づくり

新規 飛騨地域統一ブランド認証による特産品の販売促進	
飛騨地域 3 市 1 村により飛騨地域産品の統一ブランドロゴを作成し、それぞれの市村のブランド認証との連携を図りながら、ブランド向上と販売促進を図ります。	239 千円 商工課 (概要書29P)
拡充 付加価値を高めた市内産品の首都圏と市内での試験販売	
市内産品の付加価値を高めるため、バイヤー等による勉強会を継続実施するとともに、首都圏と市内で展示販売を実施し、地域・商品ブランド力の確立を図ります。	3,234 千円 商工課 (概要書30P)
拡充 飛騨市推奨特産品のロゴマーク印字の支援	
飛騨市推奨特産品に認定された商品のパッケージにロゴマークを印字する際の費用の一部を支援し、推奨特産品のブランド化と販売促進を図ります。	(20,000 千円) 商工課 (概要書27P) (予算額は「商工業活性化包括支援事業」の総額です)

活気あふれる農林畜産業づくり

先の米・食味分析鑑定コンクール国際大会における飛騨米の金賞受賞など、飛騨地域には世界に誇れる特産品が数多くあります。このことから、飛騨市産の農林畜産物の更なるブランディングと販路拡大を図り、一方で市民にあまり認知されていない農産物等の市内流通促進を図ります。

飛騨市産農産物の販路拡大

新規 飛騨市産米のブランド化とPRの強化	
農家向けセミナーによる飛騨市産米の高付加価値化の意識付けとあわせ、パッケージ制作の支援や、生産者が直接消費者へPRする機会を創出します。	1,219 千円 農業振興課 (概要書31P)
新規 農産物の市内流通プラットフォームの設置	
飛騨市産の米やえごま、寒干し大根、伝承作物に認定された白たまごなどの市内流通を促進し、味や安全性をあらためて周知することを目的とした組織を設置します。	0 千円 農業振興課 (概要書32P)
新規 飛騨市産の「からだにやさしい野菜」を使った食育の推進	
小さなお子様をお持ちのご家庭を対象に飛騨市産の野菜を紹介するツアーを実施し、安全安心な野菜の良さを知ってもらうほか、購入できる場の創設に取り組みます。	40 千円 農業振興課 (概要書33P)
新規 地域食材ブランディングの推進	
農産物の首都圏での販路を拡大するため、都内流通企業と連携し、都内のレストランオーナーを対象としたイベントや、オーナーと市内農家との交流の場を創出します。	500 千円 農業振興課 (概要書32P)
新規 きくらげ試験栽培の支援	
通年生産が可能であり、国内生産は希少で新規開拓が見込まれることから、きくらげの試験栽培を支援し農家所得の向上を図ります。	500 千円 農業振興課 (概要書34P)

持続可能な農業の支援

新規 古川町是重地区圃場整備に係るハウス移転等の支援	
土地改良事業に伴い生じるハウス移設に協力する事業者や農地集積協力者への支援をおこない、効率的な営農環境の構築を図ります。	5,078 千円 農業振興課 (概要書35P)
新規 タブレット端末を活用した農地利用状況調査の試験実施	
農地利用状況調査において、タブレット型ポータブルGISを試験的に一部導入し、調査員の負担の軽減と業務効率の向上を図ります。	980 千円 農業委員会 (概要書36P)

飛騨牛や飛騨地鶏などの畜産振興

新規 ひだキャトルステーション研修生の支援	
ひだキャトルステーション研修生の人工授精師や重機免許などの資格取得費用を支援するとともに、関係機関と連携した実地研修体制を構築します。	932 千円 畜産振興課 (概要書37P)
拡充 全国和牛能力共進会への応援体制強化	
平成34年に鹿児島県で開催予定の全国和牛能力共進会での飛騨牛の日本一奪還に向け、飛騨地域3市1村及び関連団体と連携した応援体制を強化します。	375 千円 畜産振興課 (概要書38P)
新規 飛騨産飛騨牛のPR推進	
「飛騨産飛騨牛」ロゴシールを作成し、市内精肉店等での販売時にシールを貼って販売する体制を構築することで、飛騨地域産飛騨牛のPRを推進します。	300 千円 畜産振興課 (概要書39P)
新規 繁殖雌牛の健康対策の強化	
畜産農家と市の獣医師が、牛の健康状態等について繁殖管理ソフトを用いて共有することにより、繁殖障害等の早期発見・治療や受胎率・分娩率の向上を図ります。	250 千円 畜産振興課 (概要書40P)
新規 飛騨地鶏のブランド向上と地域内流通推進	
飛騨地域内での飛騨地鶏の流通のため飛騨地域内飲食店等へのPRを行うほか、養鶏専門家による飼養管理研修会の開催や飼料の研究を行います。	500 千円 畜産振興課 (概要書41P)
拡充 酪農家の乳用初妊牛導入に係る支援の拡大	
これまでの乳用初妊牛導入にかかる費用の一部支援額について、これまでの8万円を事業限度額の10万円まで引き上げ、生乳生産の基盤強化を図ります。	900 千円 畜産振興課 (概要書42P)

飛騨市産広葉樹を活用したまちづくり

新規 小径木広葉樹を活用した新商品の全国展開支援	
東京都や長野県において開催される商談会などへの参加を通じ、広く全国のバイヤーに飛騨市産広葉樹材を活用した商品の積極的なPRを実施します。	989 千円 林業振興課 (概要書43P)
新規 飛騨市産広葉樹の民間活用促進によるイメージアップ	
飛騨市の広葉樹を使った看板制作への支援や、店舗等の市産材活用整備に対して木製感謝プレートを謹呈し、広葉樹のまちのイメージアップを図ります。	1,688 千円 林業振興課 (概要書44P)
新規 市役所庁舎を活用した広葉樹ショールームの設置	
市役所応接室を、市内産広葉樹を活用した取り組みや木製品をPRできるショールームとしてリノベーションし、市民をはじめ市役所を訪れる方々へ広くPRします。	5,000 千円 林業振興課 (概要書45P)
拡充 「姉妹森」協定に基づく共同商品開発等の連携推進	
「姉妹森」協定を締結した北海道中川町との森林活用関係者の相互交流や、新商品の共同開発、販路開拓のためのPR活動を連携して実施します。	1,885 千円 林業振興課 (概要書46P)

全ての人がいつまでも安心して暮らせるまちをつくる

安心して人生の終末を迎えられるまちづくり

飛騨市では一人暮らしをされていてご自身が亡くなられたあとの不安を抱えておられる高齢者や、そういった高齢者を市外から支えるご子息ご親戚が多く、大変な不安を抱えてみえます。このことから、市が全面的に支えていく仕組みを構築し、最期まで安心して暮らせるまちづくりを目指します。

新規	終活を含めた遺族に寄り添う支援	2,500 千円 地域包括ケア課 (概要書47P)
----	-----------------	---------------------------------

「飛騨市終活支援センター」を開設し、終活アドバイザーによる生前のエンディングノートの作成支援や、亡くなられたあとの遺族への支援として、死亡後の手続きにかかる葬儀会社や遺品整理業者、司法書士などの各事業者とのつなぎを行うなど、ご本人、ご家族に寄り添った支援を行います。あわせて、市役所における死亡後の各種手続きをワンストップで行える専用窓口を市役所内に開設し、遺族の負担軽減を図ります。

【飛騨市終活支援センターの主な支援内容】

- | | |
|----------------|---|
| ① 身辺整理の支援 | PCや携帯のデータ、SNS等のアカウント等の整理についてアドバイスを行います。 |
| ② 葬儀等の支援 | 葬儀の仕方やお墓の準備などのアドバイスと事業者とのつなぎを行います。 |
| ③ 資産の管理・相続等の支援 | 遺品整理や空き家となる場合の管理、相続等のアドバイスと事業者とのつなぎを行います。 |
| ④ 終末期の迎え方の支援 | エンディングノートの作成支援や終活に関するセミナーを開催します。 |

子育てしやすいまちづくり

近年、様々な事情から親を頼れない妊産婦が増えてきており、妊産婦の孤立化が問題になっています。そこで、愛着形成として最も大切な時期である産前産後の母子に手厚い支援を実施し、不安のない安心して子どもを産み育てられる環境をつくります。

産前産後の支援

新規	「産前産後ママサロン（仮）」の開設	産前産後の母子を対象とした助産師によるママサロンをハートピア古川内に開設するほか、母親同士の交流会を開催し、気軽に育児相談ができる体制を整備します。	1,489 千円 市民保健課 (概要書48P)	新規	助産師による赤ちゃんの託児事業の支援	市内で託児をおこなっている「スマイルキッズ」と助産師会が連携して、乳幼児の託児を実施することにより、母親の育児疲れの軽減と心身のリフレッシュを図ります。	450 千円 市民保健課 (概要書48P)
新規	掃除など子育て支援ヘルパーの派遣支援	助産師による訪問型支援にあわせて、家事支援を行うヘルパーの派遣と費用の一部を助成し、母親の家事負担軽減と、産後の母親の不安解消を図ります。	363 千円 市民保健課 (概要書48P)	新規	母子保健関係者連絡会議の開催	市内の小児科医師、助産師など、母子保健の関係者による定期会議を開催し、相互の連携により妊娠から育児まで途切れの無い支援の充実を図ります。	20 千円 市民保健課 (概要書48P)
新規	母子健康手帳アプリの導入	これまでの母子健康手帳を補完する電子アプリを導入することで、健診の記録、写真入りの育児日記や身長・体重などの自動グラフ化などが行えるようになります。	0 千円 市民保健課 (概要書49P)	3補新規	風しん抗体検査の実施	妊産婦の先天性風しん症候群の予防のため、対象となる方の抗体検査にかかる費用を支援し、適切な予防接種につなげます。	18,088 千円 市民保健課 (概要書50P)
継続	出産直後の母親の心身ケアや育児サポート費用の助成	母親が十分休養し自信を持って育児をスタートできるよう、医療機関等が行う母親の心身ケアや育児サポート費用の一部を助成します。	500 千円 市民保健課 (概要書51P)	継続	不妊・不育症治療費の助成	不妊・不育症治療に必要な経費の一部を支援し、不妊・不育症に悩まれる方々の経済的な負担の軽減を図ります。	7,000 千円 市民保健課 (概要書52P)

子育て環境の充実

新規	飛騨市子育てガイドブックの作成	飛騨市の子育てに関する様々な情報を掲載した、見やすくなりやすいガイドブックを民間事業者と共同発行し、15歳未満の児童生徒がいる全世帯に配布します。	0 千円 子育て応援課 (概要書53P)	新規	飛騨市子ども・子育て支援事業計画の策定	平成30年度に実施した「子ども・子育て支援に関するニーズ調査」の結果を踏まえ、平成32年度からの飛騨市子ども・子育て支援事業計画を策定します。	0 千円 子育て応援課 (概要書54P)
----	-----------------	---	----------------------------	----	---------------------	---	----------------------------

拡充	山之村保育園・神岡子育て支援センターのエアコン整備	
近年の記録的な猛暑に対応するため、保育園では最後となる山之村保育園と、神岡子育て支援センターにエアコンを整備し、保育環境の改善を図ります。	6,300 千円 子育て応援課 (概要書55P)	

継続	食事付き子どもの居場所づくりの推進	
子どもたちが気軽に過ごすことのできる場所を民間事業者と協力して毎週開催し、子育ての負担軽減と子どもの孤食防止に努めます。	3,730 千円 子育て応援課 (概要書57P)	

障がいのある方が暮らしやすいまちづくり

これまで、市発達支援センターの強化を中心に、クリニックや福祉施設の整備、事業所の参入促進など生活支援を中心に取り組んできました。今後は、障がい児の療育体制の更なる強化を図るとともに、障がいのある人が自立した生活を送れるよう、就労による経済的な基盤の確立を支援します。

障がいのある方の生活支援

自治体直営としては県内初

新規	多機能型障がい者支援施設の建設	
多機能型障がい者支援施設を神岡町山田地内に建設し、日中安心して過ごし働くことができる環境を整備するほか、地域交流を図るスペースを施設内に設置します。	182,071 千円 障がい福祉課 (概要書58P)	

新規	障がい児者の医療的ケアに対する研修の開催	
重症心身障がい在宅支援センターみらい飛騨サテライトと連携し、体調管理ができない人や、医療的ケアが必要な人を理解し、支える方法を学ぶ研修会を開催します。	52 千円 障がい福祉課 (概要書60P)	

新規	障がい福祉を推進する条例の制定	
障がいのある人とその家族の生活全体を支えるため、市民と協働して、障がいのある人もない人も安心して暮らせるまちづくりを推進する条例を策定します。	120 千円 障がい福祉課 (概要書62P)	

拡充	こどものこころクリニックによる学校や地域を対象とした研修の推進	
こどものこころクリニックの企画運営により、市内教員、地域住民、発達支援関係者向けに、それぞれの現場に応じた支援スキルの向上を目的とした研修を実施します。	649 千円 地域包括ケア課 (概要書63P)	

拡充	発達支援センターへの看護師・公認心理師の配置による体制強化	
ご家族や本人の心理発達相談に対し、より専門的な助言ができるよう、公認心理師を配置するとともに、重症児等への専門的なケアを行う看護師を配置します。	7,620 千円 障がい福祉課 (概要書64P)	

障がいのある方の就労支援

新規	障がい者就労施設の安定した受注確保の支援	
障がい者就労施設が企業等からの安定した受注を確保するため、発注企業を「応援事業所」として認定し、購入金額の一部を発注企業へ支援する制度を創設します。	300 千円 障がい福祉課 (概要書65P)	

拡充	託児付きひとり親家庭パソコン教室のコース拡充	
今年度から実施したひとり親家庭等を対象としたパソコン講座について、希望が多かった上級コースを新設し、ひとり親の就職・就労を支援します。	999 千円 子育て応援課 (概要書56P)	

新規	放課後等デイサービス「きゃっち」の開設	
運動を通して、心身の発達を促すとともに、仲間作りなど社会生活能力を学べるよう個別のプログラムをたてて支援する放課後等デイサービスを、市直営で開設します。	6,091 千円 障がい福祉課 (概要書59P)	

新規	相談支援ネットワークシステムの構築	
関係機関と連携し、一貫した支援体制を確立するためのシステムを導入することで、過去の相談履歴や支援内容の共有を図り、相談支援体制を強化します。	656 千円 障がい福祉課 (概要書61P)	

複合児童福祉施設の整備

現在、神岡町殿地内に建設中の複合児童福祉施設は、日中一時支援事業所「なかよしキッズ」と児童発達支援事業所「神岡ことばの教室」を統合した新たな施設です。安全で快適な事業拠点を整備し、効率的な施設運営と利用者の利便性の向上を図ります。

【建設地】
神岡町殿地内
【オープン】
平成32年4月(予定)
【予算】
平成30年12月補正
237,648千円を
平成31年度に繰り越し



市有施設の譲渡による民営化

これまで飛騨市が所有し民間運営していた「増島保育園」、「さくら保育園」、「障がい者自立支援施設憩いの家」の3施設は、平成31年度より施設自体を民間事業者に譲渡し、民間事業者による運営に完全移行します。今後は、民間発想から生まれる独自のサービスにより市民の皆様の利便性向上を図るとともに、公立保育園や公立福祉施設との更なる連携強化と、運営にかかる支援を強化します。

弱い立場の方が暮らしやすいまちづくり

高齢者や暮らしに困難を抱える方、また社会的に生きづらさを感じる方など、弱い立場の方々が自立した自分らしい生活を送ることができる環境を整えるため、自分自身の生活自立を図るための支援や、社会的な自立を図るための支援、経済面での自立を図るための就労訓練等を支援します。

生きづらさを感じている方への支援

新規	ひきこもり等の社会復帰支援		
就労訓練等を経た方を登録し、高齢者生活支援等のボランティアを体験することで、社会的役割や就労意識の喚起を図るとともに、受入企業とのマッチングを行います。		0 千円	地域包括ケア課 (概要書67P)
新規	暮らしに困難を抱える方への就労支援		
障がい福祉制度を適用できない方などで直ちに働くことが困難な方に対し、就労準備訓練支援金の支給や、就労支援事業所と連携した就労自立支援を実施します。		1,971 千円	地域包括ケア課 (概要書68P)
新規	同姓婚や事実婚の方へのパートナーシップ証明の導入		
LGBTの方や事実婚の方たちへ、パートナーと認めるための証明書を発行し、市が行っているサービスの要件になっている「夫婦」や「親族」の適用対象とします。		0 千円	市民保健課 (概要書69P)
拡充	農業を通じた就労準備支援の送迎サービスの拡充		
農福連携による就労準備支援事業について、従来の支援メニューに加え、通所が困難な方に対する送迎サービスを実施します。		2,956 千円	地域包括ケア課 (概要書70P)

高齢者の暮らしを支える仕組みづくり

新規	運転免許自主返納者への支援		
70歳以上で運転免許を自主返納された高齢者に対し、移動手段としてタクシーやひだまるの利用を支援することを目的に、いきいき券を1冊支給します。		450 千円	地域包括ケア課 (概要書71P)
拡充	地域複合サロンの対象地域拡大		
買い物支援を兼ねた地域の語らいの場の創出を目的として、これまで宮川・河合・神岡地区において開催してきたサロンの対象地域を、古川地区へ拡大します。		48 千円	地域包括ケア課 (概要書73P)
拡充	いきいき券のサービス対象事業の拡大		
いきいき券と歩行補助用具等購入の選択制を導入し、いきいき券についてはスキー場での利用を可能にするなど、使途を拡充することで、高齢者の健康増進を図ります。		16,502 千円	地域包括ケア課 (概要書74P)
拡充	生きがいデイサービスへのリハビリ専門職の派遣		
軽度の介護認定の方を対象とした生きがいデイサービスにリハビリ専門職を派遣する仕組みをつくり、高齢者の自立に向けた支援を拡充します。		264 千円	地域包括ケア課 (概要書75P)
改革	低所得者の介護保険住宅改修・福祉用具購入の支援		
低所得者世帯が、安心して住み慣れた家で生活が送れるよう、住宅改修や福祉用具の購入にかかる一時的な費用負担を軽減し、在宅介護の推進を図ります。		(制度創設)	地域包括ケア課 (概要書72P)
継続	養護老人ホーム和光園の建設		
平成29年度から着手している和光園の全面建て替えを継続しておこない、高齢者の福祉環境の向上を図ります。平成31年末完成予定です。		721,420 千円	地域包括ケア課 (概要書76P)

住み慣れた地域で健康に暮らせるまちづくり

地域包括ケアの持続を図るためには、地域の医療と介護が連携し、市民と一緒に医療・介護・福祉を支える体制が必要です。このため、医師を含めた全ての専門職の人材確保について総合的な対策を講じるとともに、専門職の研修受講によるスキル向上の支援を強化します。

医療・介護・福祉人材の確保対策

新規	医療・介護・福祉人材総合バンクの創設		
人材総合バンクに飛騨市出身の学生や医療・介護・福祉専門職、医師等に登録いただき、地元就職に係る情報提供や声かけ等の地道なアプローチをおこないます。		300 千円	地域包括ケア課 (概要書77P)
新規	民間医療機関等への医師就業奨励及び受入機関施設整備の支援		
民間の各医療機関が医師確保をしやすくなるよう、奨励金や環境整備の支援体制を整え、民間医療機関等の医療提供体制の維持・確保に取り組みます。 (予算額は「飛騨市医療・介護・福祉人材確保対策事業（基礎制度分）」の補助金額に含まれています)		(6,000 千円)	地域包括ケア課 (概要書78P)
拡充	外国人介護人材の受入にかかる現地面接費用の支援拡大		
経済連携協定（EPA）に基づいて入国する介護福祉士候補者の現地面接に要する費用の一部支援について、上限額を10万円から25万円に拡大します。 (予算額は「飛騨市医療・介護・福祉人材確保対策事業（基礎制度分）」の総額です)		(8,497 千円)	地域包括ケア課 (概要書79P)
拡充	市内医療機関等での職場体験支援の対象職種拡大		
看護学生が市内医療機関等で実習やアルバイトなどをする場合の奨励金の交付について、対象職種を医療・介護専門職全般に拡大します。 (予算額は「飛騨市医療・介護・福祉人材確保対策事業（基礎制度分）」の総額です)		(8,497 千円)	地域包括ケア課 (概要書79P)
拡充	若手介護・福祉人材育成支援の対象職種拡大		
連携協定を締結しているサンビレッジ国際医療福祉専門学校との人材育成支援の対象職種について、介護福祉士、言語聴覚士に加え作業療法士も対象とします。 (予算額は「飛騨市医療・介護・福祉人材確保対策事業（基礎制度分）」の総額です)		(8,497 千円)	地域包括ケア課 (概要書79P)
拡充	看護師等修学資金の貸与額の拡充		
市内医療機関等に勤務する意向を持つ看護学生に対する、返還免除条件のある修学資金貸与について、月上限額を7万円から10万円に拡大します。 (予算額は「飛騨市医療・介護・福祉人材確保対策事業（基礎制度分）」の総額です)		(8,497 千円)	地域包括ケア課 (概要書79P)

医療・介護等専門職の方の学べる環境の整備

新規 民間活力を利用した飛騨市民病院研修医住宅の整備

研修医の研修環境の改善を図るための研修医住宅を整備し、その手法に民間活力を導入することで、建設コストを下げ維持管理業務量の低減を図ります。	28,600 千円 病院管理課 (概要書84P)
---	--------------------------------

新規 飛騨市民病院による看護学生の研修費用の支援

看護学校と提携し学生の研修を受け入れ、飛騨市と市民病院の魅力と地域医療・福祉を守る重要性を知ってもらうことで、学生のUIターンを図ります。	400 千円 病院管理課 (概要書85P)
---	-----------------------------

拡充 患者と家族を支える「里山ナース」の育成

救急から急性期看護、慢性期看護から看取り期までを理解できるナースを育成するため、段階的な教育プログラムを実施し、市民病院モデル看護師の育成を図ります。	1,600 千円 病院管理課 (概要書86P)
---	-------------------------------

拡充 医療・福祉専門職員の研修参加費用の支援

外部講師を招聘した社内研修や域外開催の研修に参加する事業所の経費負担の支援について、上限額を拡大し事業所における研修受講環境の向上につなげます。	(8,497 千円) 地域包括ケア課 (概要書79P)
(予算額は「飛騨市医療・介護・福祉人材確保対策事業（基礎制度分）」の総額です)	

自ら健康づくりをおこなえる環境の整備

拡充 富山大学と連携した健康づくり中核人材の養成

富山大学附属病院の支援により平成30年度に神岡町で開催した健康づくりマイスター養成講座について、新たに古川町で実施し、中核的人材の養成を図ります。	1,519 千円 地域包括ケア課 (概要書87P)
---	---------------------------------

拡充 胃内視鏡検診車による検診日の拡大

これまでのエックス線による胃がん検診に加え、岐北厚生病院の協力により、移動検診車による胃カメラ検診を6日間実施し、受診者数の増加を図ります。	4,251 千円 市民保健課 (概要書88P)
--	-------------------------------

拡充 国民健康保険特定健診の検査項目の拡充

国民健康保険特定健診の必須検査項目に心電図検査と貧血検査を追加し、脳梗塞や心疾患の早期発見、また、腎機能や造血機能の評価につなげます。	25,682 千円 市民保健課 (概要書89P)
---	--------------------------------

拡充 まめとく健康ポイントの対象者拡大

市民それぞれのレベルに応じた健康づくりの促進を図るため実施してきたまめとく健康ポイント事業について、対象年齢を中学3年以上の健診受診者まで拡大します。	2,720 千円 市民保健課 (概要書90P)
---	-------------------------------

安心・安全を実感できるまちをつくる

環境にやさしいまちづくり

平成29年度に飛騨市クリーンセンターで焼却したごみの量は、約5,692トンです。そのうち、家庭ごみは4,461トンあり、市民一人当たりには換算すると、約179kgのごみを燃やしています。焼却施設の長寿命化のためにも、市民や企業の皆様と一緒にごみ減量化に取り組める環境を整えます。

新規 企業との飛騨市ごみゼロパートナー宣言の実施

ごみ減量化の取り組みを宣言する事業者をごみゼロパートナーとして認定し、取組内容等を市がPRすることで、企業のイメージアップと他事業者への啓発につなげます。	406 千円 環境課 (概要書91P)
---	---------------------------

新規 飛騨市リサイクルポイント制度による衣類リサイクルの推進

指定回収日に衣類を市役所や各振興事務所で受け付け、持ち込み量に応じたポイントで市ごみ袋と交換できる制度を構築し、衣類のリサイクル促進を図ります。	96 千円 環境課 (概要書91P)
--	--------------------------

新規 「もったいない」を無くすごみゼロ月間の推進

小学生を対象にリサイクルの授業を行い、作成してもらったポスターを「ごみゼロ月間」中に飲食店等で掲示し、あわせて「ぎふ食べきり運動協力店」への加入促進と、食べ残しの研究を行うことで、食品廃棄ゼロを目指します。	151 千円 環境課 (概要書91P)
---	---------------------------

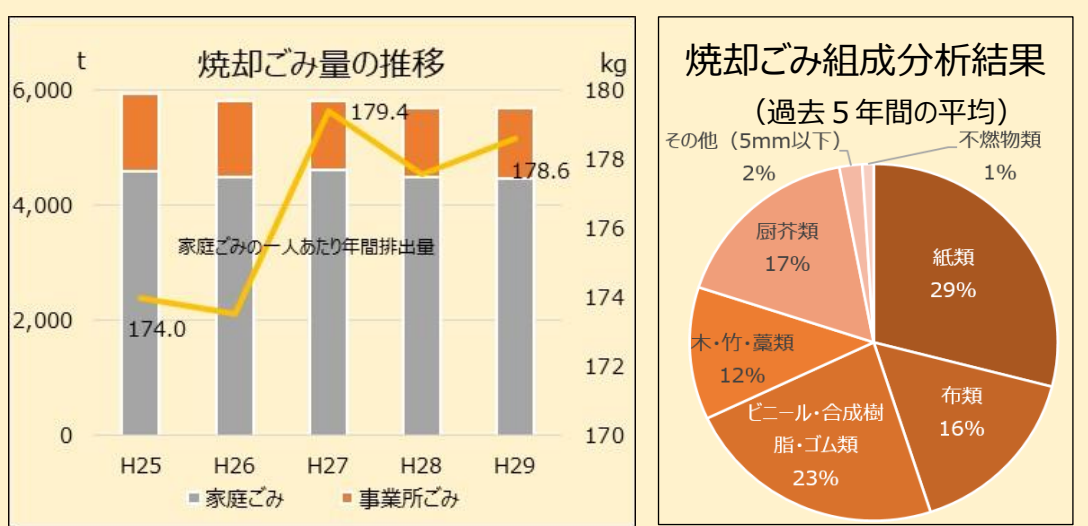
新規 ごみ減量の推進を図る「エコサポーター」の育成

ごみ処理施設見学などの研修をおこない、地域のごみ減量を推進する「エコサポーター」を市独自で認定し、ごみの分別やリサイクル啓発の人材育成を図ります。	54 千円 環境課 (概要書92P)
---	--------------------------

新規 いきいき券を活用した大型ごみの個別収集支援

自宅までの大型ごみの収集を収集業者に依頼した際の手数料について、新たにいきいき券の対象とし、高齢者のごみ処理の支援をおこないます。	(16,502 千円) 環境課 (概要書92P)
(予算額は「いきいき健康増進事業」の総額です)	

飛騨市の焼却ごみの現状



飛騨市の焼却ごみの量は、減少傾向にはあるものの、一人当たりの年間排出量は増加傾向にあります。中でも「布類」については、まだまだリサイクルが進んでおらず、「厨芥類（生ごみ）」については、水分を多く含むため焼却施設に大きな負荷を与えることから、発生自体を抑制することが重要です。

新規 「飛騨市おでかけリサイクルセンター」の導入

飛騨市リサイクルセンターで扱うごみ等について、3ヶ月ごとに各地域に出張して回収を行い、あわせて、リサイクル情報をPRすることで、意識啓発を図ります。	441 千円 環境課 (概要書92P)
--	---------------------------

拡充 24時間資源回収ボックスの追加設置

平成30年度より古川町若宮駐車場に設置した24時間資源回収ボックスが好評であることから、新たに神岡町内にも追加設置し、市民の利便性向上を図ります。	946 千円 環境課 (概要書92P)
---	---------------------------

災害や犯罪が少ないまちづくり

平成30年度は全国的にも自然災害が多く、市内でも土砂崩れや河川の氾濫によるJRや国道の寸断、倒木等による長期間の停電、集落の孤立など、様々な被害が発生しました。この経験を踏まえ、防災インフラの整備を着実に進めるとともに、避難所運営や防災訓練の体制強化を図ります。

防災インフラ等の整備

新規 危機管理型水位計の運用		
市内9ヶ所の河川に設置した危機管理型水位計により、避難勧告等の基準や避難の対象となる地域を設定し、災害時の体制強化を図ります。	0 千円 危機管理課 (概要書93P)	
新規 携帯電話不感地域の解消		
山田防災ダム付近に、携帯電話の基地局を設置し、通信中断による様々な不便を解消するとともに、事故・災害発生時における市民等の安心確保を図ります。	24,686 千円 管財課 (概要書94P)	
新規 山之村地区防災ヘリポートの新設		
災害等による集落孤立の救助や遠方医療機関等への救急搬送を迅速におこなうため、防災ヘリポートを神岡町山之村地区の山之村牧場駐車場に整備します。	20,200 千円 消防本部 (概要書95P)	
新規 数河浄水場WEB監視装置の設置		
先の豪雨災害時に道路が寸断され状況確認に支障が生じた古川町数河地区の浄水場について、施設状況をPCや携帯で監視できる装置を設置します。	5,416 千円 水道課 (概要書96P)	
拡充 災害時避難施設Wi-Fi環境の追加整備		
平成30年度の災害発生時の避難所開設状況を踏まえ、拠点避難所以外で多数の避難者を収容できる学校体育館等について、Wi-Fi環境を整備します。	5,253 千円 管財課 (概要書97P)	
拡充 危険木処理支援の適用範囲の拡大		
山林区域内で災害等により発生した倒木のうち、放置することで新たな災害を誘発するものや、里山景観を損ねるものについて、処理費用の一部を支援します。	2,000 千円 林業振興課 (概要書98P)	

地域防災力の強化

新規 消防団装備品の充実		
豪雨、台風等による洪水や氾濫等、火災に止まらず活動が多様化している消防団員の安全を確保するため、防火衣やレインウェア等の装備品を整備します。	8,900 千円 消防本部 (概要書95P)	
新規 消防団と飛騨市消防本部による合同訓練の実施		
災害現場に必要な知識や技術の向上、各消防署と消防団の連携強化を目的として、消火訓練や水防対応訓練等の合同災害対応訓練を実施します。	0 千円 消防本部 (概要書95P)	
新規 公用車への電気自動車の導入		
公用車更新の際、新たに電気自動車1台を導入し、災害時に停電した避難所等において車両から電力供給するなど、「動く蓄電池」としても活用します。	4,031 千円 管財課 (概要書99P)	
新規 防災重点ため池ハザードマップの作成		
国の新たな基準によって選定された市内6箇所の防災重点ため池について、ハザードマップを作成し、緊急時の迅速な避難行動につなげます。	2,400 千円 建設課 (概要書100P)	
拡充 避難所の熱中症対策など防災備蓄品の計画的拡充		
多数の避難者を収容できる学校体育館等について、各200名を基準とする避難所セットの配備と、あわせて熱中症予防のため大型扇風機等を配備します。	48,200 千円 危機管理課 (概要書101P)	
拡充 飛騨市防災士会の活動促進		
防災士資格取得費用の支援等を継続するとともに、新たに設置する防災士会により区や自治会等での活動に対する支援をおこない、地域防災力の強化を図ります。	2,822 千円 危機管理課 (概要書102P)	

防犯体制の強化

拡充 防犯カメラの追加設置及び市内団体等への助成		
平成30年度に設置した防犯カメラに加え、新たに3カ所設置し、犯罪発生を抑止及び早期解決を図るほか、市民等の防犯カメラ設置支援をおこないます。	4,600 千円 危機管理課 (概要書103P)	
継続 地域の防犯灯のLED化の推進		
夜間の防犯に必要な防犯灯の維持管理経費を支援するとともに、既存防犯灯のLED化を促進し、LED化率100%を目指します。	2,000 千円 総務課 (概要書104P)	



快適に暮らせるまちづくり

市民の暮らしの利便性に直結する公共交通網の整備について、現在の状況をあらためて検証を行うとともに、新たな計画を策定します。また、「ありがとうと言ってもらえる市役所」の実現を目指し、市民からの要望にこれまで以上にきめ細かく対応できるよう、組織見直しと財源の強化を図ります。

快適なインフラ環境の整備

新規 新公共交通網形成計画の策定

濃飛バス路線と市営バス12路線の検証を行うとともに、医療機関などへの移動需要を調査し、平成32年度からの公共交通網形成計画を策定します。

5,528 千円
総務課
(概要書105P)

新規 上水道高感度濁度計の設置

高感度濁度計が未整備である神岡町上村、柏原、寺林地区に、高感度濁度計を設置し、水質監視を常時行うことにより、安全な水供給体制の確保に努めます。

12,485 千円
水道課
(概要書107P)

拡充 気多公園の再整備

景観を阻害している樹木の伐採等を引き続きおこなうとともに、複数年計画での藤園の再整備と、簡易的にステージ等を設置できるような床面整備を行います。

7,500 千円
都市整備課
(概要書109P)

継続 生活を支える道路・橋梁などの基盤整備

市民生活を支える道路の改良・補修、交通安全・防災対策や老朽化した橋の補修を行うとともに、急傾斜地対策など、各種基盤整備を推進します。

472,500 千円
建設課
(概要書111～113P)

改革 通院支援タクシー運行の社会実験

これまで、利用者が少なかったふるかわ循環乗合タクシーを休止し、新たに古川町内へ通院のためにタクシーを利用した際の費用の一部を支援する仕組みを構築します。

1,600 千円
総務課
(概要書106P)

新規 飛騨市ケーブルテレビの再整備検討

今後の飛騨市ケーブルテレビの運営と通信環境の整備等について、将来的な民営化を視野に、既存設備の現状調査や民営化する場合の諸条件の検討を行います。

1,086 千円
管財課
(概要書108P)

拡充 飛騨市ケーブルテレビインターネットの通信速度向上

増加する通信量に対応するため、上位回線の契約設定を現行の300Mbpsから400Mbpsに増強し、特に夜間の通信速度向上を図ります。

5,232 千円
管財課
(概要書110P)

継続 市道の安定的な除雪

除雪機械や消融雪施設、凍結防止剤の散布等による道路除雪を行うとともに、除雪機械の計画的な更新や消雪施設の維持補修を行います。

387,728 千円
建設課
(概要書114P)

ありがとうと言ってもらえる市役所づくり

改革 市民からの要望にきめ細かく対応する「地域基盤振興費」の創設

市民要望等に迅速な対応を可能とするための「地域振興費」を、基盤整備事業全般に対応する「地域基盤振興費」に改良し、より柔軟にきめ細かく対応します。

150,000 千円
建設課、各振興事務所
(概要書115P)

新規 死亡手続きのワンストップ窓口の開設

死亡後に遺族が市役所で行う税金や水道、保険、農地など様々な手続きをワンストップで行えるよう専用の窓口を開設し、遺族の負担軽減を図ります。

0 千円
市民保健課
(概要書47P)

新規 市税等の支払いに係る電子マネーの活用推進

「さるぼぼコイン」による税、国民健康保険料、上下水道料の納付と、あわせて「楽天Edy」による窓口手数料の納付を開始し、市民の利便性向上を図ります。

385 千円
税務課 他
(概要書116P)

新規 高齢者等に配慮した「広報ひだ」の作成

文章が読みやすいユニバーサルデザイン書体を含むモリサワフォントを導入し、高齢者や弱視の方に配慮した広報ひだの作成を行います。

100 千円
秘書広報課
(概要書117P)

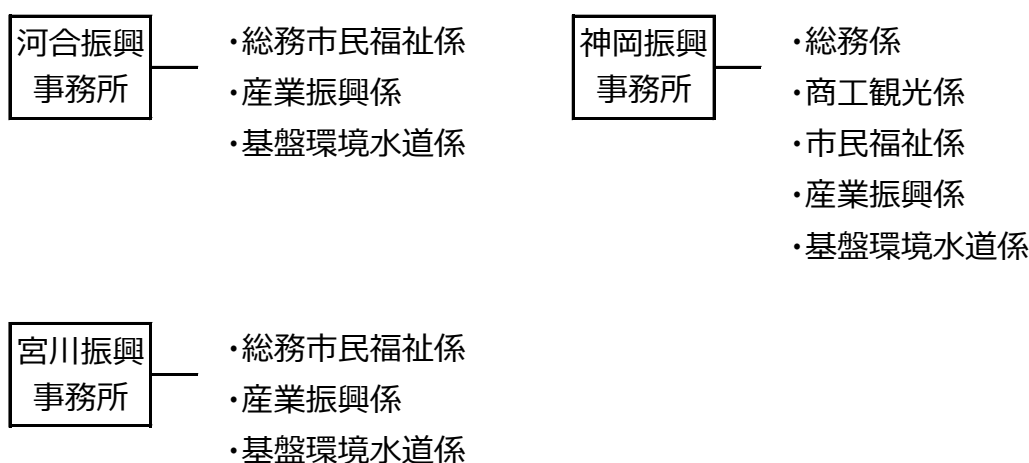
(組織の見直し)

組織 各振興事務所への課の新設

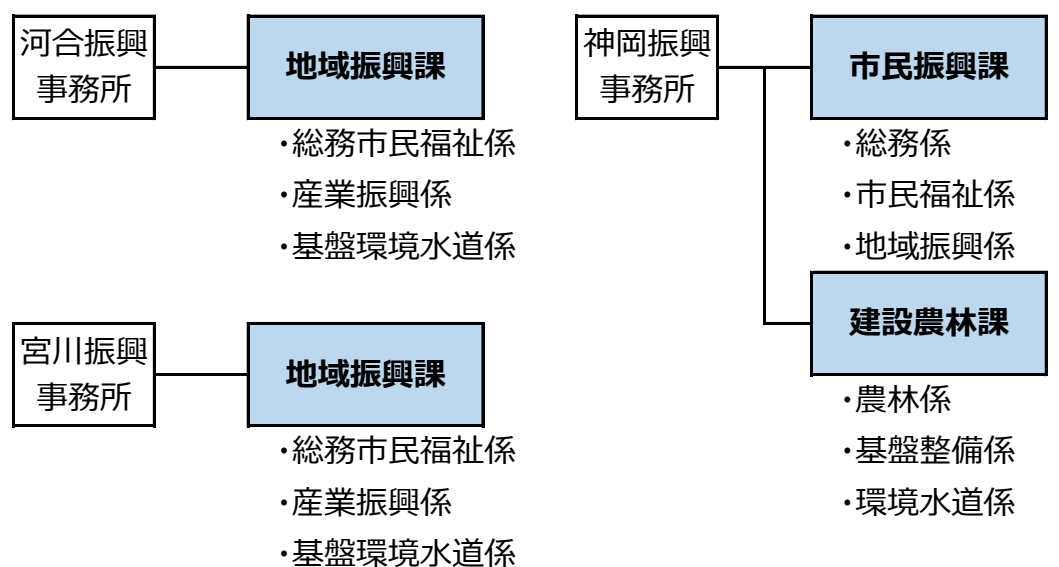
各振興事務所に、新たに課を設置することで、現場での意思決定のスピードアップを図ります。

各振興事務所

(見直し前)



(見直し後)



飛騨市の未来をつくる

特色ある学びができるまちづくり

今、学習指導要領改訂や大学入試制度改革など、知識中心の教育から課題解決能力の育成や、主体的・対話的で深い学びの実現にシフトするなど、学習環境は大きく変わりつつあります。飛騨市では、この大きな流れに呼応した政策を展開するとともに、教育環境の整備を更に推進します。

飛騨市ならではの教育

高校を含めた取り組みは全国でも稀

新規

課題解決型人材育成のための保小中高特連携を行う「飛騨市学園構想」の推進

5,069 千円

学校教育課

(概要書118P)

市内全ての保育園・小学校・中学校・高校・特別支援学校、さらには家庭や地域とも連携・協働して、課題解決型人材育成を目指した「飛騨市学園構想」を構築し、①保小中高一貫カリキュラムの作成・実施、②コミュニティスクールの導入、③各校種間交流等の3本柱を軸として、これからの社会を主体的に生き抜く子どもたちの育成を目指します。

- ① 保小中高一貫カリキュラムの作成・実施** 飛騨市学園構想ビジョンの明確化と、飛騨市独自の課題解決能力を育む保小中高一貫カリキュラムの作成を目指し検討・検証を行うとともに、学園構想リーフレットを作成します。
- ② コミュニティスクールの導入** 学校と家族・地域が連携・協働して学校教育目標等の実現を目的に、飛騨市学園構想検討委員会を設立し、平成32年度のコミュニティスクール導入を目指した検討を開始します。
- ③ 各校種間交流等の実施** 特に小規模校を中心として、TV会議システム等のICTを活用した合同授業や合同活動を実施することで、小・大規模校それぞれの強み・弱みをカバーし、各地域の特色ある学びの共有を図ります。

●「飛騨市独自の課題解決能力を育む保小中高一貫カリキュラム」の例

【地域課題】地域のスーパーが無くなる



新規 台湾新港郷との小学生同士の英語を活用した交流授業

友好都市台湾新港郷と、テレビ通話システムを活用した小学生同士の英語交流授業を行い、コミュニケーション能力の向上と友好都市との更なる交流を図ります。

784 千円

総合政策課

(概要書119P)

拡充 保から小への円滑な移行を図るためのカリキュラムの試行

保育園から小学校への円滑な移行のための教育カリキュラムを試行するとともに、新1年生保護者向けリーフレットを作成し、不登校児等の未然防止を図ります。

380 千円

学校教育課

(概要書120P)

教育環境の整備

新規 ICTを活用した授業づくり

ICT環境（固定式電子黒板、デジタル教材、無線LAN等）の整備と、それらを活用した授業づくりの実践研究を行い、教育情報化の推進を図ります。

57,492 千円

学校教育課

(概要書121P)

新規 神岡小学校図書館における情報センター機能の整備

学校図書館を情報センターとして活用するため、人数等に応じて場所や形を変えられる机を導入し、あわせて、タブレット活用のためのWi-fi環境を整備します。

1,043 千円

学校教育課

(概要書122P)

3補新規 小中学校空調設備の整備

昨今の猛暑による熱中症等のリスクを軽減するため、市内小中学校に空調設備の整備を行い、安心・安全な教育環境の確保を図ります。

389,000 千円

教育総務課

(概要書123P)

新規 部活動指導員の配置

部活動が生徒にとって有用なものとなるよう、市の現状を踏まえた「部活動指針」を定め、あわせて、教員の多忙化を解消するため部活動指導員を配置します。

1,410 千円

学校教育課

(概要書124P)

3補拡充 古川小学校・神岡小学校非構造部材の耐震化整備

天井板の除去や照明器具の耐震化などが必要な市内6校の体育館について、平成31年度は、古川小学校、神岡小学校の整備をおこないます。

81,336 千円

教育総務課

(概要書125P)

拡充 英語教育専門講師による小学校出前研修の実施

新学習指導要領の全面実施に向け、小学校での外部講師による出前研修を実施し、あわせて先進校の視察をおこなうなど、教員の英語指導力強化を図ります。

120 千円

学校教育課

(概要書126P)

拡充 児童生徒支援員の負担を考慮した研修体制の整備

児童生徒支援員の知識や資質向上のための全体研修に加えて、平成31年度は更に各学校に専門講師を派遣し、各校の実情に合わせた研修を実施します。

242 千円

学校教育課

(概要書127P)

故郷を自慢できるまちづくり

平成30年度から市内全域に全面展開しました地域資源の掘り起こしにより、新たな魅力が多く生まれてきました。これらを更に磨き上げるとともに、新たな魅力の掘り起こしを引き続きおこないます。また、歴史・文学・芸術の市民展開の拠点となる施設の整備について、検討を開始します。

地域資源を活かしたまちづくりの推進



新規	高原川ミズベリングプロジェクトの推進	
高原川区域全体の利活用マネージメントを行う事業者を新たに公募し、あわせて、高原川河川敷でイベントを行うことで、本格的なミズベリング事業の推進を図ります。		510 千円 神岡振興事務所 (概要書131P)

拡充	飛騨市公民館講座の体系化と各団体の紹介支援	
半期毎の体系的なプログラムを作成し、市民が郷土文化を体験できる機会を提供するとともに、既存サークル等の紹介を行うことで、新規会員獲得の支援を行います。		5,000 千円 生涯学習課 (概要書133P)

新規	全国利き鮎会出品のための市内予選会の開催	
毎年9月に高知県で開催される「清流めぐり利き鮎会」に出品する清流みやがわ鮎の市内予選会を開催し、更なる知名度アップとグランプリ獲得を目指します。		44 千円 宮川振興事務所 (概要書128P)

新規	天生の森の環境デザイン計画の策定	
天生の森の遊歩道等を調査し、生態学的整備手法や休憩箇所の快適性等、自然公園としての快適な空間を創出するための環境デザイン計画を策定します。		3,200 千円 河合振興事務所 (概要書129P)

拡充	河合地歌舞伎伝承のための備品整備	
河合地歌舞伎に必要な髪や衣装を購入し、適正な物品管理を行う協定を団体と締結することで、市外での上演や観光振興の寄与を図ります。		2,600 千円 河合振興事務所 (概要書130P)

拡充	飛騨まんが王国声優講座の市民体験会等の開催	
賢プロダクションの声優による朗読劇や、中高生を対象とした声優体験のほか、声優の卵が参加する夏合宿を市民に公開するなど、魅力を広く市民に伝えます。		1,342 千円 宮川振興事務所 (概要書132P)

歴史・文化・芸術作品の研究と利活用の推進

新規	飛騨市美術館リニューアルの基本設計	
空調設備の更新をはじめ収蔵庫の拡張など、現在の美術館が抱える諸課題の解消に向けた美術館リニューアルの基本計画を策定します。		10,000 千円 文化振興課 (概要書134P)

拡充	姉小路氏城館跡の発掘・測量調査の推進	
発掘調査を行った小島城・古川城から石垣が発掘されたため、新たに石垣測量を実施し、あわせて、野口城・向小島城・小鷹利城の発掘調査を開始します。		11,395 千円 文化振興課 (概要書136P)

拡充	古川城・傘松城の復元想像イラストの作成	
既に作成している小島城、高原諏訪城について、新たに古川城、傘松城の復元想像イラストを作成し、WEBサイト等で公開することで、魅力を広く発信します。		336 千円 文化振興課 (概要書137・138P)

継続	飛騨市ゆかりの郷土作家作品展の開催	
市美術館において、飛騨の美術を先導した天才画家である徳永富士子氏や、写真家である村田彰氏の最新技術と山中和紙が融合した作品展等を開催します。		1,698 千円 文化振興課 (概要書139P)

継続	古川祭史の研究	
平成33年の「古川祭史」発刊を目指し、歴史文献の調査・研究や関係者への聞き取り等により史実の再検証を行うほか、毎年度、報告会を開催します。		2,411 千円 文化振興課 (概要書140P)

新規	「飛騨の糸引き工女」展の開催	
「三寺まいり」の時期に合わせ、これまでの資料収集等の成果を市美術館において企画展示するほか、岡谷市等関係自治体との連携を図ります。		1,324 千円 文化振興課 (概要書135P)

新規	江馬氏城館跡の知名度向上の推進	
江馬氏の公式ロゴマークを作成してブランド化を図るとともに、下館の写真をSNS等で発信した方にノベルティグッズをプレゼントするなど、新たなPRの試みを開始します。		1,567 千円 文化振興課 (概要書137P)



協働と交流が根付いたまちをつくる

一緒に楽しめるまちづくり

人口減少による地域の担い手不足という課題に、観光客以上移住者未満である「関係人口」と呼ばれる地域外の人材の活用が、全国的に期待されています。飛騨市では様々なコンテンツによる関係人口の増加を目指すとともに、これまでの市民との協働によるまちづくりの更なる推進を図ります。

関係人口との連携によるまちづくり

新規 関係人口を活用した地域課題解決プロジェクト		
実際の地域課題の解決を通じて関係人口が生まれる仕組みを研究し、その結果を基に、勉強会「飛騨ファンづくり塾」を市内事業者等を対象に開催します。	1,660 千円 地域振興課 (概要書141P)	
新規 飛騨市ファンクラブ特産品購入支援制度の創設		
レギュラー会員が、市が指定するネットショップで飛騨市産品を購入し、知り合いなどにPRされる場合、購入時の送料を市が負担する制度を創設します。	200 千円 地域振興課 (概要書143P)	
新規 飛騨市ファンクラブの魅力向上		
飛騨市ファンクラブの協力店舗に表示プレートを設置、あわせて、ふるさと会員向けに4パターンの名刺を作成し、会員のPR強化を図ります。	3,190 千円 地域振興課 (概要書143P)	
新規 ふるさと兼業を活用した飛騨市モデルの実施		
兼業・複業など新しい働き方を希望する方々と市の主要事業をマッチングし、多様な人材の知見等を政策に活かすとともに、市のファン拡大を図ります。	500 千円 地域振興課 (概要書142P)	
新規 「飛騨市おでかけファンの集い」の開催		
ファンの集いを会員が主催し、参加者募集から会場設営等まで自分たちで企画する場合、事務局がおでかけして「飛騨市ファンの集い」を盛り上げ、飛騨市をPRします。 (予算額は既存のファンの集い開催費用も含んでいます)	(1,341 千円) 地域振興課 (概要書143P)	
拡充 「種蔵村」運営による市内外の村民交流推進		
種蔵村民がやりたいことを議論する「たねくら」議会や「石積み学校」の開催、種蔵村通貨「たねくら紅（ベニー）」の発行など、市内外の村民交流を推進します。	2,552 千円 宮川振興事務所 (概要書144P)	

官民協働で取り組むまちづくり

新規 全国薬草シンポジウム2019in飛騨の開催		
平成26年に飛騨市で開催した全国薬草シンポジウムを招致し、体験メニューや飲食による飛騨市の薬草活用の取り組みを全国に広く発信します。	2,200 千円 総合政策課 (概要書6P)	
拡充 みんなの社会科見学ツアーの開催		
日常では見られない工場や公共施設等を観光コンテンツとして公開するツアーを実施し、中でも平成31年度は水道施設だけのディープな体験ツアーを新規開催します。	689 千円 地域振興課・水道課 (概要書146P)	
拡充 施設利用料や備品貸与等の支援によるまちづくりの応援		
小さなまちづくり応援補助金のメニューに、施設利用料や市備品貸与等の支援項目を追加し、様々なまちづくり活動の自立に向けた支援を拡充します。 (予算額は「小さなまちづくり応援事業」の総額です)	(7,000 千円) 地域振興課 (概要書148P)	
新規 「飛騨市まちづくり大賞」の創設		
市民からの投票により「飛騨市まちづくり大賞」を決定し、その副賞として、ひだプラすが取材をおこなうとともに、団体のパンフレットを作成します。	108 千円 地域振興課 (概要書145P)	
拡充 新パーク開設等ドローンプロジェクトの更なる推進		
新たなパークの開設や市独自の操作技術認定制度の創設と、あわせて他分野での活用を検討し、市内全域にわたるドローンを活用したまちづくりを推進します。	3,109 千円 地域振興課 (概要書147P)	
拡充 高野千本桜夢公園の整備と活用の推進		
植樹活動等を支える新たなサポーターの募集や、来場者の憩いの場となる芝生広場の整備と公園や桜を活用したワークショップをおこないます。	5,244 千円 林業振興課 (概要書149P)	

移住・定住したくなるまちづくり

新規 民間が行う宅地分譲整備の支援		
民間の事業者が行う宅地造成について、上下水道本管整備工事を市が施工支援し、民間活力を活かしながら市内への定住人口の増加を図ります。	(制度創設) 都市整備課 (概要書150P)	
新規 地域おこし協力隊の定住・起業支援		
3年間の活動を終える地域おこし協力隊が、新たに起業する際にかかる費用の一部を支援することで、地域おこし協力隊の継続した定住を支援します。	2,537 千円 地域振興課 (概要書151P)	

(組織の見直し)

組織 地域振興課への係の新設		
地域振興課に新たに関係人口係を創設し、飛騨市ファンクラブなどの関係人口関連事業や、移住・定住施策・ふるさと納税等の推進体制を強化します。	各振興事務所	(見直し前) 企画部 — 地域振興課 ・地域振興係 ⇒ (見直し後) 企画部 — 地域振興課 ・地域振興係 ・関係人口係



平成31年2月

飛驒市役所 企画部 総合政策課

☎ 0577-73-6558 (ダイヤル)

✉ sougouseisaku@city.hida.gifu.jp



H I D A C I T Y

飛 驒 市